



学校で学ぼう！プレゼン・金融経済 生きる力育む実践教育を公民連携で実現

市は、デジタル社会に向けた未来の担い手育成の取り組みの一環として、市立楠葉中学校において、Plug and Play Japan 株式会社・りそな銀行との公民連携により、「プレゼン力の向上」と「金融経済教育」をテーマとした講義を行う。中学1・2年生を対象とし、現在学校で行っている探求学習等の発表の前に、資料の作り方や話し方等、プレゼンテーションの技法を学び実践に繋げることが狙い。また、お金の使い方や収支管理、株価の変動等から経済について学ぶとともに、金融に関する取り組みがSDGsに繋がることなど、デジタル化が進む社会全体の仕組みについても学習する。普段学校で学べない企業の取り組みや「スマートシティ」「SDGs」「大阪・関西万博」といった新たな社会の動きを知り、生徒一人ひとりの生きる力を育むキャリア教育の充実をめざす。

★日時：令和4年2月16日(水) 5時間目(13:25~14:15) ※中学1年生
6時間目(14:25~15:15) ※中学2年生

場所：楠葉中学校 体育館

★Plug and Play Japan 株式会社は、革新的な技術やアイデアを持ち合わせるスタートアップと大手企業の共創支援等を行う世界トップレベルのイノベーションプラットフォームである。2025年の大阪・関西万博など、世界的なイベントの開催に向けたスマートシティの発展をめざし、日本で3つ目となる拠点を大阪に開設。今回、未来の起業家育成も目的のひとつに、地域貢献事業として学校現場で初めて講義を行う。

★りそな銀行では、大阪の経済の活性化をめざし、様々な取り組みを行っている。金融経済教育の取り組みとしては、小学生向けに、お金や働くことの大切さを楽しみながら学習するキッズマネーアカデミー、中学生向けには、お金との上手な付き合い方や実社会に即した金融経済の仕組みを学ぶティーンズマネーアカデミーを実施している。

★楠葉中学校では、1年生の総合学習において、学校に隣接する公園の活用方法の調査研究を行っており、その成果発表を前にPlug and Play Japan 株式会社から資料の作成方法や話し方、話す際の身振り手振り等、聞き手へ伝わりやすいプレゼンテーションの技法を学び実践する。2年生においても同様に、近隣の商店等へインタビューを実施した結果について発表を予定している。

★市では令和2年度に1人1台のタブレット端末を導入済。今回、タブレットも活用したプレゼン手法を学ぶことで、デジタル活用能力の育成をめざすとともに、講義のプレゼンテーマも「スマートシティ」「SDGs」「大阪・関西万博」といった要素を組み込み、新たな社会の動きに関心をもってもらう。

★市の担当者は「講義を通じて様々な企業の取り組みを学び、職業観を養うことで、社会における自分を見つめ、将来の生き方・働き方について考えるきっかけとなれば」と話す。

<お問い合わせ>

・枚方市企画政策室 ☎072-841-1254、ファクス 072-841-3039